T5 取扱説明書

iriver

商標と著作権

はじめに

この度は T5 をお買い上げいただきありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

注意

・本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
・本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
・本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
・記載の外観、および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

画面表示言語について

工場出荷時の設定によっては、画面表示が英語など他国語に設定されている場合があります。
言語設定項目の [メニュー言語]（P.28）で日本語に設定してください。

※英語表示の場合、起動後［⏻/BACK］ボタンで Settings → Language で［日本語］を設定してください。

ユーザー登録でさらに安心！ http://www.iriver.co.jp/support/

目次

安全上のご注意 5
- 警告 6
- 注意 8

ご使用前に 9
- パッケージ内容の確認 9
- 各部の名称 10
- メインメニュー画面 11
- 各画面の説明 12

基本操作 13
- 電源の入れ方・切り方 13
  - 電源の入れ方・切り方 13
  - 項目の切り替え 13
- ホールド機能とリセット 14
  - ホールド機能 14
  - リセット 14
- 接続 / 充電 14
  - パソコンとの接続 15
  - パソコンとの接続解除 15
  - イヤホンの接続 16
  - 充電 16
- ファイルやフォルダのコピーと削除 17
  - 音楽ファイルの転送と削除 17
  - リムーバルディスクとして使用する 17

T5 の楽しみ方 18
- 音楽 18
  - 音楽を再生する 18
  - 音楽再生中の操作 18
  - 区間リピート 18
  - その他の機能 19
- ボイス録音 20
  - ボイス録音をする 20
  - ボイス録音ファイル 20
  - その他の機能 21
- FM ラジオ 22
  - FM ラジオを聴く 22
  - 操作 22
  - その他の機能 23
  - FM 録音ファイル 24

目次

ファイルブラウザー 25
ブラウズ機能 25
ファイル削除 25
現在時刻 26
日時の表示 26
設定 27
EQ 設定 27
再生モード 27
明るさ 27
バックライト 28
自動電源オフ 28
現在時刻設定 28
言語 28
FM 地域設定 28
転送方式 29
Stopwatch（ストップウォッチ） 29
設定の初期化 29
システム情報 29

iriver plus3 30
iriver plus3 を使用する 30
iriver plus3 をインストールする 30
iriver plus3 のライブラリに楽曲を登録する 31
音楽ファイルをライブラリに追加する 34
パソコンに保存されている音楽ファイルをリストに追加する 35
音楽ファイルをプレーヤーへ転送する 36
プレーヤーの音楽ファイルを削除する 37

その他 38
故障かなと思ったら 38
製品の修理 / 交換について 39
製品サポート総合案内 40
製品をアップデートする 41
製品仕様 42
著作権、登録商標、免責事項 44

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警　告

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。

●万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

●万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水場での使用禁止

●雷が鳴り出したら、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

安全上のご注意

警　告

●この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・故障・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水濡れ禁止

●万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

●この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

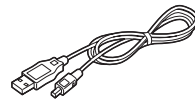
●この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

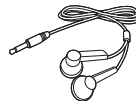
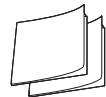
●この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。

●この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

分解禁止

注 意

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。
●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。

●イヤホンやスピーカー等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。
●再生する前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、本機をスピーカーを使ってお楽しみなる前にも、音量（ボリューム）を最小にしてください。
●自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
●大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。
●カバンやポケットに入れて、持ち運ぶ際、ディスプレイや外装が破損する場合がございます。ご注意ください。

パッケージ内容の確認

T5 本体

クリップ

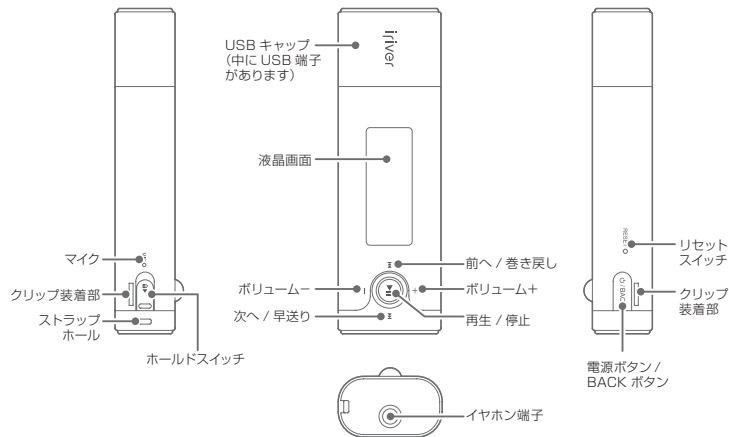
USB ケーブル

イヤホン

取扱説明書 / 保証書 / クイックガイド

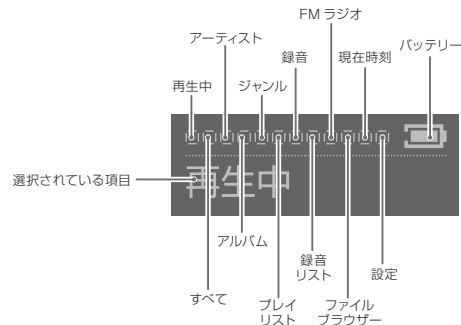
CD-ROM（iriver plus3、取扱説明書）

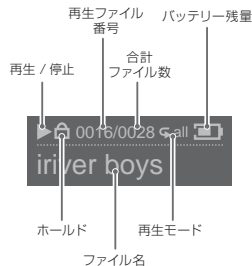
※ CD-ROM は 8cm 非対応の CD-ROM ドライブでは使用しないでください。
※付属品の形状が異なる場合があります。

各部の名称

※ USB キャップを紛失しない様、ご注意ください。
※ USB キャップを取り付ける向きにご注意ください。

メインメニュー画面

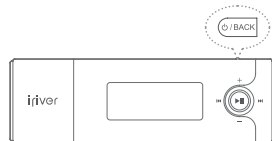
① T5 の電源を入れると音楽再生画面が表示されます。[⏻/BACK] ボタンを押すと、メインメニュー画面が表示されます。
※工場出荷時は英語表示に設定されています。設定メニュー「言語」(P.28) から [日本語] を設定してください。

② [⏮ / ⏭] ボタンで項目を切り替え、[▶II] ボタンで選択します。

・T5 を使用中 [⏻/BACK] ボタンを押すと、いつでもメインメニュー画面に戻ることができます。

各画面の説明

電源の入れ方・切り方

電源の入れ方・切り方

① [⏻/BACK] ボタンを押して電源を入れます。

② [⏻/BACK] ボタンを長押しすると電源が切れます。

・本製品はバッテリーの消耗を防ぐため、自動電源オフ機能があります。詳しくは P.28 をご覧ください。

項目の切り替え

① [⏻/BACK] ボタンを押すと、メインメニュー画面が表示されます。

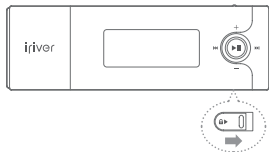
② [⏮/⏭] ボタンで項目を切り替え、[▶II] ボタンで各項目を選択します。各項目内のサブメニューも同様に選択できます。

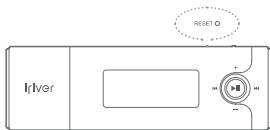
③各項目を選択または設定中に [⏻/BACK] ボタンを押すと、前の画面へもどります。

ホールド機能とリセット

ホールド機能

① [ ] ボタンを矢印の方向へスライドさせると、全てのボタンがロックされ、誤操作を防ぎます。

②反対方向へスライドさせると、ロックが解除されます。

リセット

① T5 を強制的に再起動します。正常に動作しなくなった場合のみ使用してください。

・日付と時刻の設定もリセットされます。
・クリップなど先が鋭く尖っていない道具を使ってリセットしてください。

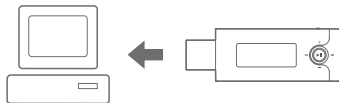
接続 / 充電

パソコンとの接続

①パソコンの電源を入れて起動します。

② T5 の USB キャップをはずし、パソコンの USB 端子へ接続します。

③しばらくすると液晶画面が「USB 接続中」に変わりパソコンと接続されます。

※パソコン側の USB 端子の位置より直接接続できない場合、付属の USB ケーブルをご利用ください。

パソコンとの接続解除

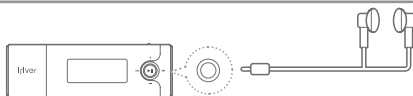
①パソコンから T5 を取り外す場合は、パソコン画面右下のタスクバーにある「ハードウェアの安全な取外し」機能を利用します。

②アイコンをクリックして接続が解除されたら、T5 をパソコンの USB 端子から取り外してください。

・「ハードウェアの安全な取外し」機能を使用しないで T5 を取り外した場合、T5 に保存されたデータが損傷する場合があります。
・パソコンの設定によっては、画面右下のタスクバーが隠れている場合があります。Ⓚをクリックして、アイコンを表示させてから解除してください。
・他のアプリケーションが T5 を使用しているときは、この機能が使用できない場合があります。ご利用のすべてのアプリケーションを閉じて、接続を解除してください。

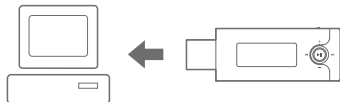
接続 / 充電

イヤホンの接続

①イヤホンをイヤホン端子に接続してください。

充電

①パソコンの電源を入れて起動します。

② T5 の USB キャップをはずし、パソコンの USB 端子へ接続します。

③自動的に充電が開始されます。充電中は下図のような文字が出ます。

充電満タンのマーク

・USB ハブやキーボードなど周辺機器付属の USB 端子を使用した場合、十分な充電ができない場合があります。パソコンの USB2.0 規格の端子を使用してください。
・パソコンがスタンバイモードになっているときは、充電が行われない場合があります。
・室内で充電を行ってください。室外など極端に温度が高いまたは低い場所では、充電が正常に行われない場合があります。
・充電は約 3 時間で完了します。

ファイルやフォルダのコピーと削除

音楽ファイルの転送と削除

音楽ファイルの転送や削除は iriver plus3 を使用すると便利です。詳しくは P.30 ～ 37 をご覧ください。

リムーバルディスクとして使用する

マイ コンピュータにリムーバブルディスクとして表示される「T5」に各種データファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます（この方法で転送した音楽ファイルなどを楽しむことも可能です）。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。

①付属の USB ケーブルで T5 とパソコンを接続します。
② T5 がマイコンピュータに「iriver T5」*として表示されます。
*パソコンによっては表示が異なる場合があります。
③ファイルやフォルダをマウスを使ってドラッグ＆ドロップでコピーします。
④削除する場合はファイルやフォルダの上で右クリックし「削除（D)」で削除します。

・データが転送されている間は、T5 をパソコンから取り外さないでください。
・ファイルが多い場合内部メモリの空き容量が適度に残っていることで、T5 は適切に動作を行うことができます。空き容量が十分にないと、T5 が起動しない場合があります。ファイル数と空き容量の関係については、次を参考にしてください。

100 ファイル : 5MB / 500 ファイル : 7MB / 1000 ファイル : 9MB / 2000 ファイル : 14MB

・大量のファイルを再生する場合、動作に時間がかかる場合があります。
・削除したファイルは、復活できません。十分注意の上、操作を行ってください。
・音楽を T5 へ転送する場合は、iriver plus3 をご利用ください (P.30)。

音楽を再生する

①メインメニュー画面(P.11)で [⏮/⏭]ボタンを操作し次のカテゴリに分けて音楽を再生できます。

再生中 / すべて / アーティスト / アルバム / ジャンル

② [⏻/BACK] ボタンで前へもどることができます。

音楽再生中の操作

- 再生中 [＋ / ー] で音量を調整できます。
- 再生中 [▶II] キーを押すと、一時停止します。もう一度押すと再生します。
- 再生中 [⏮ / ⏭] キーーで、前の曲 / 次の曲へと移動できます。
- 再生中 [⏮ / ⏭] キーを長押しすると、巻き戻し / 早送りできます。

区間リピート

２点の区間 (A-B) のリピート再生が可能です。

①再生中に [▶II] キーを長押しすると A 点がセットされます。

②もう一度 [▶II] キーを長押しすると B 点がセットされ、A-B 間が繰り返し再生されます。

③さらに [▶II] キーを長押しすると、区間リピートが解除されます。

・T5 で再生できるファイル形式は、MP3 および WMA ファイルです。

その他の機能

①メインメニュー画面 (P.11) で [⏮ / ⏭] を操作し「設定」を [▶II] ボタンで選択します。
次の設定を行うことができます。

EQ 設定 / 再生モード

※詳しくは「設定」(P.27) をご覧ください。

ボイス録音

ボイス録音をする

①メインメニュー画面（P.11）で [⏮/⏭] を操作し「録音」を [▶II] ボタンで選択します。

②さらに「録音」を [▶II] ボタンで選択すると「待機中」の画面になります。[▶II] ボタンで録音を開始します。

③録音中に [▶II] ボタンを押すと、録音を一時停止します。もう一度押すと録音を再開します。

④ [⏻/BACK] ボタンを押すと録音を中止し、ファイル名が表示され保存されます。

・ボイス録音は録音音量を調節することができません。
・バッテリーの残量や内蔵メモリの空き容量が残り少なくなった場合、T5 は自動的に停止します。
・録音時間が長い場合、保存する時間も長くなる場合があります。

ボイス録音ファイル

ボイス録音したファイルは、次の場所に保存されています。

①メインメニュー画面（P.11）で [⏮/⏭] を操作し「録音リスト」を [▶II] ボタンで選択します。

② [⏮/⏭] を操作し「Voice」を [▶II] ボタンで選択すると録音されたファイルが表示されます。[⏮/⏭] ボタンで保存されたファイルを1つ1つ表示し、[▶II] で再生することができます。

・録音ファイルは、次のファイル名で保存されています。
VOICEXXX.WAV(XXX は連番)

ボイス録音

その他の機能

①メインメニュー画面（P.11）で [⏮/⏭] を操作し「録音」を [▶II] ボタンで選択します。

②録音画面でさらに「録音品質」を [▶II] ボタンで選択すると録音品質を設定することができます。[⏮/⏭] を操作して [▶II] ボタンで設定してください。

設定	サンプリング	ビットレート
高	44KHz	177kbps
中	22KHz	88kbps
低	11KHz	44kbps

③ [⏻/BACK] ボタンで前へもどることができます。

FM ラジオを聴く

①メインメニュー画面（P.11）で [⏮/⏭] を操作し「FM ラジオ」を [▶II] ボタンで選択します。

② [⏮/⏭] ボタンで選局します。

操作

●受信中 [＋/－] で音量を調整できます。

●受信中 [▶II] キーを押すと、プリセット機能（P.23）のオン / オフができます。
※プリセットがオンになると「PRESET」の文字が画面に表示されます。

●プリセットがオンのとき [⏮/⏭] キーで、登録されたプリセットチャンネル間を移動できます。

●プリセットがオフとき [⏮/⏭] キーで、周波数を上下に移動し放送局を探すことができます。

●プリセットがオフとき [⏮/⏭] キーを長押しすると、受信可能な周波数を自動的に探します。

・はじめて使用する場合は、「設定」モード（P.29）で「FM 地域設定」を「日本」に設定してください。
・ご購入時の FM ラジオの設定がモノラルになっている場合があります。ステレオでお聞きになる場合は、「その他の機能」の「チャンネル設定」（P.23）でステレオへ切り替えてご使用ください。

その他の機能

① FM 視聴中 [▶II] ボタンを長押しすると、次の設定を行うことができます。
[⏻/BACK] ボタンで前へもどることができます。

●プリセット登録
視聴中の放送局をプリセット番号（01 ～ 20）へプリセット局として登録することができます。すでに登録済みの番号へ再度登録を行う場合は、以前の登録情報に上書きされますのでご注意ください。

●プリセット選択
保存されたプリセット番号を、表示→選択できます。

●オートプリセット
自動的に受信可能な放送局を検索しチャンネルに登録を行います。
最大 20 チャンネルまで登録できます。

●プリセット削除
プリセットを削除します。削除したいプリセットを [▶II] ボタンで選択したあと [⏮/⏭] キーで「はい」を選択し、[▶II] ボタンを押すと削除されます。

●チャンネル設定
イヤホン視聴時の左右のチャンネルを、ステレオ←→モノラルと切り替えることができます。

●録音
視聴中の FM 放送を録音することができます。（P.24 へつづく）

（次ページへ続く）

「待機中」の画面で [▶II] ボタンを押すと録音を開始します。
録音中に [▶II] ボタンを押すと、録音を一時停止します。もう一度押すと録音を再開します。[⏻/BACK] ボタンを押すと録音を中止し、ファイルとして保存します。

FM 録音ファイル

FM 録音したファイルは、次の場所に保存されています。

①メインメニュー画面 (P.11) で [⏮ / ⏭] を操作し「録音リスト」を [▶II] ボタンで選択します。

② [⏮ / ⏭] を操作し「FM　Radio」を [▶II] ボタンで選択すると録音されたファイルが表示されます。 [⏮ / ⏭] ボタンで保存されたファイルを1つ1つ表示、再生することができます。

・録音ファイルは、次のファイル名で保存されています。
TUNERXXX.WAV(XXX は連番)

ブラウズ機能

T5 の中にあるファイルを閲覧する機能です

①メインメニュー画面（P.11）で [⏮ / ⏭] を操作し「ファイルブラウザ」を [▶II] ボタンで選択します。

② [⏮ / ⏭] および [▶II] ボタンで操作し、ファイルを閲覧することができます。
音楽ファイルや録音ファイルは [▶II] ボタンで再生することができます。

③ [⏻/BACK] ボタンで前へもどることができます。

ファイル削除

T5 の中にあるファイルを削除することができます。

①ファイルが表示されているとき、[▶II] ボタンを長押しすると、ファイル削除確認の画面が現れます。

② [⏮ / ⏭] ボタンで「はい」に切り替え [▶II] ボタンを押すとファイルが削除されます。

・削除したファイルは復活することはできませんので、削除するときはご注意ください。
・T5 が動作中に作成したファイルも表示されることがあります。音楽ファイル、録音ファイルの他のファイルは消却しないようご注意ください。

現在時刻

日時の表示

①メインメニュー画面（P.11）で [⏮ / ⏭] を操作し「現在時刻」を [▶Ⅱ] ボタンで選択すると、現在の日時が表示されます。

・はじめて T5 をご使用いただく際は、「設定」（P.28）で現在時刻設定を行ってください。

設定

①メインメニュー画面（P.11）で [⏮ / ⏭] を操作し「設定」を [▶Ⅱ] ボタンで選択します。次の設定を行うことができます。

EQ 設定

音楽再生時のイコライザーを設定します。

Normal/Classic/Jazz/Pop/Rock/XBass

再生モード

音楽再生時の再生モードを設定します。

通常再生 /1 回リピート / 全てリピート / シャッフル / シャッフルリピート

明るさ

液晶画面の明るさを調節することができます。

0%～ 100%（10%刻み。0%でも真っ暗にはなりません）

（次ページへ続く）

バックライト

操作をしていない場合、バックライトが消えるまでの時間を設定します。

オフ/5 秒 /10 秒 /30 秒 /1 分 /10 分 / 常時点灯（オフは常時最も暗い点灯状態を保ちます）

自動電源オフ

一定時間何も操作がない場合に電源をオフにするまでの時間の長さを設定します。

オフ/1 分 /2 分 /5 分 /10 分 /15 分

現在時刻設定

現在の日付と時刻を設定します。[⏮/⏭] ボタンで項目を切り替え、[＋/－] ボタンで設定値を変更します。

言語

14 カ国語から表示言語を設定することができます。
※英語では項目名が「Settings」になっています。
※「Language」の中の左から 3 番目が「日本語」です。

FM 地域設定

FM 放送を受信する地域（周波数帯）を設定します。

韓国 / アメリカ / ヨーロッパ　または 日本

韓国 / アメリカ / ヨーロッパ：87.5 - 108.0 MHz
日本：76.0 - 108.0 MHz

転送方式

USB 接続タイプ（データの転送方式）を切り替える設定です。

MSC（UMC）←→ MTP

※切り替えると T5 がフォーマットされ、内部のデータが消却されます。消却されたデータは復活できませんので、ご注意ください。
※現在日時を除き、各種設定もリセットされます。

Stopwatch（ストップウォッチ）

ストップウォッチ機能です。
[▶II] ボタンでスタート / ストップが可能です。
[⏮/⏭] で Lap1 ～ 8 まで計測の切替可能です。
[Default] を選択すると、すべての計測値が 0 にもどります。

設定の初期化

[⏭] ボタンで T5 の設定がリセットされます。
[⏮/⏭] で「はい」を選択するとリセットされます。
現在時刻設定はリセットされません。

システム情報

システム情報を表示します。

Version：ファームウェア（P.41）のバージョン
Media　：使用容量
Free　　：空き容量

iriver plus3 をインストールする

iriver plus3 は、様々なマルチメディアファイルを効率的に扱えるソフトウェアです。お持ちの PC から T5 へ、音楽の転送を簡単に行うことができます。

①同梱の iriver plus3 の CD-ROM を、PC の CD-ROM ドライブへセットしてください。
　インストールの画面が現れます。

②「iriver plus3」をクリックし、画面にしたがってインストールを行ってください。

※ 8cm 非対応の CD-ROM ドライブでは使用しないでください。

■動作環境

・Windows® 2000/XP

-CPU： Intel® Pentium® II 233 MHz 以上
-ハードディスク容量： 30 MB 以上の空き容量
-Microsoft Internet Explorer version 6.0 以降
-メモリ： 64 MB 以上
-16 ビット サウンドカード
-表示：SVGA（1024x768 ピクセル）以上の解像度

・Windows® Vista（Windows® Vista は 32 ビット版のみ対応）

-CPU： Intel® Pentium® II 800MHz 以上
-ハードディスク容量： 30 MB 以上の空き容量
-Microsoft Internet Explorer version 6.0 以降
-メモリ： 512 MB 以上
-16 ビット サウンドカード
-表示：SVGA（1024x768 ピクセル）以上の解像度

ここでは音楽 CD から楽曲を転送する方法をご案内します。

iriver plus3 のライブラリに楽曲を登録する

オーディオ CD のファイルを iriver plus3 のライブラリへ録音します。CD から録音した音楽ファイルはパソコンのハードディスクへ保存されますので、CD を取り出した後でも音楽を再生することが可能になります。

※ CD を再生中は［CD から録音］をできません。「再生を停止しますか?」というメッセージが出たら「はい」をクリックしてください。

①オーディオ CD をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

②画面左下の「CD 録音」をクリックした後、「リスト表示」をクリックします。

iriver plus3 を使用する

③曲情報を取得します。CD トラックの楽曲情報が自動で表示されない場合は、画面右下の「CD 情報検索」ボタンをクリックし、AMG（インターネット上の音楽情報データベース）から CD の情報を取得します。
※この機能を使用するには、お使いのパソコンがインターネットに接続されている必要があります。

④録音したい曲を選びます。録音したい曲にチェックマークを入れます。

⑤「リッピング開始」ボタンをクリックします。

・録音中はそれぞれのトラックに録音経過状態が表示されます。
・録音を中止するときは「リッピング中止」ボタンをクリックします。

iriver plus3 を使用する

⑥チェックを入れた楽曲のステータスが「終了」になったのを確認して、「リストを閉じる」ボタンをクリックします。

・録音された音楽はライブラリの「すべての音楽」に追加されます。
・録音された音楽はパソコンの［マイドキュメント］―［マイミュージック］フォルダに保存されオーディオ CD なしでも音楽を再生できます。
（パソコンの OS が Windows Vista の場合はユーザー名のフォルダの中の MUSIC フォルダ）

音楽ファイルをライブラリに追加する

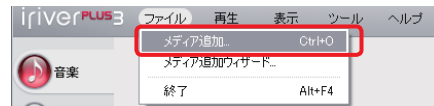
ライブラリの音楽ファイルについて

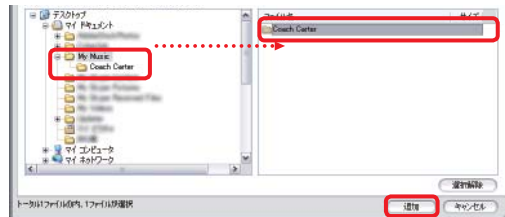
iriver plus3 のライブラリリストには、オーディオ CD から取り込んだ音楽、インターネットからダウンロードした音楽、パソコンにすでに保存されている音楽を追加できます。
音楽ファイルをライブラリに追加すると、iriver plus3 で再生したり、特定の曲だけを集めたプレイリストを作成して簡単に便利に音楽ファイルの管理や編集ができます。

パソコンのハードディスクとライブラリリスト

ライブラリリストに音楽ファイルを追加すると、iriver plus3 で活用できるデータベースとして登録されたことを意味し、音楽ファイル自体が iriver plus3 内に保存されるわけではありません。音楽ファイル自体はパソコンのハードディスク内に保存された状態のままです。
ハードディスク内でファイルを移動、削除、ファイル名の変更をした場合、iriver plus3 はこれらのファイルの検出、転送ができなくなります。そのため、もう一度ライブラリリストに追加することが必要になります。
※検出されなかったファイルはマークが表示されます。

パソコンに保存されている音楽ファイルをリストに追加する

①「ファイル」-「メディア追加」を選択します。

②保存先から追加したいファイルやフォルダを選びます。

・ウィンドウの左側から「My Music」に保存された音楽ファイルのフォルダを選択します。
・選択したフォルダは右側のウィンドウに表示されます。追加したいファイルやフォルダを選び、「追加」ボタンをクリックします。
※複数のファイルやフォルダを選択したい場合はキーボードの「Ctrl」を押しながらフォルダをクリックします。

音楽ファイルをプレーヤーへ転送する

メディアウィンドウのライブラリリストにある音楽ファイルをプレーヤーに転送します。
※プレーヤーの空き容量が不足していると、転送が中断されます。ご注意ください。

①プレーヤーとパソコンを付属の USB ケーブルで接続します。

②リストから転送したいファイルを選択します。複数のファイルを選択するときは
［Shift］キーを押しながらファイルを選択していきます。

③選択したファイルをプレーヤー側のウィンドウにドラッグ & ドロップします。
※転送ボタンを押しても転送が可能です。
※ Shift キー：連続した複数の項目を一気に選択するときは、Shift キーを押しながら最初と最後の項を選択します。
※ Ctrl キー：連続しない複数の項目を選択するときは、Ctrl キーを押しながら一つずつ選択します。

・転送の状況はステータスバーに表示されます。
・転送が完了したら、音楽ファイルは プレーヤー側のウィンドウに表示されます。
・大量のファイルを転送した場合、プレーヤーが情報を更新するのに数分間時間を要する場合があります。更新中は電源をオフにしたりリセットスイッチを押さないでください。情報の更新に失敗し、うまく再生できなくなります。
・511 文字（パス名とファイル名を合わせた半角英数字）を超えるファイルは転送できません。

iriver plus3 iriver plus3 を使用する

プレーヤーの音楽ファイルを削除する

①右クリックで「削除」を選択します。選んだファイル上で右クリックをし、[削除] を選択します。

②確認画面が表示たら、「はい」をクリックするします。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリが不足している	USB ケーブルでパソコンと接続し、充電してください。
	T5 がシステムエラー状態	本体のリセットボタンを細い形状のもの（ピンなど）で押してください。
音が聞こえない	音量が 0 になっている	ボリュームボタンを操作して、正しい音量に変更してください。
ボタンが操作できない	ホールドスイッチがロック状態になっている	ホールドスイッチのロックを解除してください。
音楽ファイルの再生中に雑音がする	イヤホン端子の接触不良	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどの対策を試してください。
ファイルの転送に失敗する	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
FM 放送の受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 ※イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンが T5 に接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります
	イヤホンコードの向きが悪い	T5 とイヤホンの位置を調整してください。
	周囲で雑音が発生している	周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
音声が録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリが不足している	充電してください。

製品の修理 / 交換について

製品が故障した場合

製品の修理／交換の受付先はサポートセンターです。製品に不具合が発生し、修理が必要と思われる場合は、ご購入店へ製品をお持ちにならずに、まずサポートセンターへお問い合わせください。（P.40）不具合の内容によっては、修理をしなくとも解決できる場合がございます。詳しくは、別紙保証書の保証規定をご参照ください。

修理受付

①お客様からサポートセンターへ直接お問い合わせください。

②サポートセンター修理担当者が修理または交換の必要性を判断します。

③修理または交換が必要な場合、サポートセンターから返送整理番号（RMA 番号）と不具合品の返送方法をお客様にご案内します。

④不具合品を弊社指定先へ返送整理番号（RMA 番号）を記載してご返送ください。

⑤弊社にて返送品を受領後、お客様へ修理完了品または交換品を発送いたします。

・修理依頼を受けました依頼品の内部のデータ関係については、一切保証致しませんので、ご了承願います。
・修理品の受付は、配達記録が残る郵送のみとなります。弊社持込での受付は行っておりません。

製品サポート総合案内

製品サポート総合案内 http://www.iriver.co.jp

iriver の Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト（http://www.iriver.co.jp）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

③付属品・オプション（別売）をお求めの場合

本取扱説明書に記載の付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口または e ストアまでお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター 0570-002-220

受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）10:00 ～ 18:00
ホームページ **http://www.iriver.co.jp**

E-mail でのお問い合わせはホームページのメールフォームをご利用ください

製品をアップデートする

ファームウェアとはT5を動かす基本ソフトウェアです。機能や使いやすさを向上させるために、新しいファームウェアを提供することがあります。新しいファームウェアは、アイリバー・ジャパン サポートセンターから提供されています。詳細は iriver Web サイト「製品サポート総合案内」（P.40）をご覧ください。

T5 の最新情報とファームウェアのアップデートに関しては、弊社 Web サイトにてご確認ください。

モデル・容量		T5
内蔵メモリ容量		2GB/4GB
主な機能	再生・視聴・表示	音楽 /FM ラジオ / 録音（FM/ ボイス）/ ストップウォッチ

分類	項目	仕様
本体寸法	(W) X (H) X (D) mm	約 77.5（W）× 24.5（H）× 14.3（D）
重量	本体	約 26.0g
カラー	カラー仕様	シルバー×ホワイト / ブラック×オレンジ
オーディオ	周波数特性	20Hz ～ 20KHz
	イヤホン出力	(L)15mW + (R)15mW (16 Ω)
音楽再生	対応ファイル形式	MP3 (MPEG1/2/2.5Layer3), WMA
	対応ビットレート	MP3： 8kbps - 320kbps, WMA： 40kbps - 320kbps
	収録可能曲※1	2GB 約 480 曲 / 4GB 約 960 曲
	S/N 比	90dB
	ID3 タグ	ID3 V1.1, V2.2, V2.3, V2.4
	DRM	Windows Media DRM9 対応
	イコライザー	プリセット 6 種類 (Normal/Classic/Jazz/Pop/Rock/XBass)
	再生モード	通常再生 /1 回リピート / 全てリピート / シャッフル / シャッフルリピート
	区間リピート	有（A-B リピート）
FM ラジオ	周波数	76.0MHz ～ 108MHz
	地域	韓国 / アメリカ / ヨーロッパ，日本
	アンテナ	イヤホンコード

録音	録音機能	FM 録音 , ボイス録音
	録音ファイル形式	WAV
	サンプリングレート	FM ラジオ録音 : 44 KHz, ボイス録音 : 低 11KHz/ 中 22KHz/ 高 44KHz
	ビットレート	FM ラジオ録音 : 357kbps, ボイス録音 : 低 44kbps/ 中 88kbps / 高 177kbps
ストップウォッチ	ラップ	1 ～ 8（8 つの独立した計測画面）
表示言語	言語数	14 カ国語（中国語は簡体 / 繁体中文含む）
連続再生時間	音楽再生時間	約 13 時間（MP3, 128kbps, Vol20, EQ ノーマル , LCD オフ）
電源	充電池タイプ	リチウムポリマー内蔵蓄電池 （USB にて充電）
	定格	120mAh
充電時間	USBによる充電	約 3 時間
ディスプレイ	タイプ	LCD
	解像度	96x32 pixel
	色数	白黒
メモリー	タイプ	NAND フラッシュメモリー
USB	USB ストレージ	対応（デバイス）
	インターフェイス	USB 2.0 ※2，ミニ端子
対応 OS	Windows ※3	Windows Vista / XP / 2000
ボリューム	ステップ	0 ～ 40

※ 1 演奏時間約 4 分の曲 , 標準的な圧縮レート 128kbps で MP3 形式 , 約 4MB のファイルの場合
※ 2 USB 2.0 High Speed 最大転送速度 480Mbps（理論値）
※ 3 Vista は 32 ビット版対応 , MTP モードの接続は , Vista/XP のみ対応

著作権、登録商標、免責事項

著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、および動画は著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver 社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。

登録商標

· Windows 2000, Windows XP, Windows Vista, Windows Media Player は、Microsoft Corp. の登録商標です。

免責事項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売店は、このような損害に対して責任を負いかねます。
本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものです。
製造者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。予告なく、仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。